

総務、産業、建設常任委員会
報 告 書

令和 5 年 2 月 1 7 日

美 里 町 議 会

総務、産業、建設常任委員会

1. 政策研究に関する事項

「移住、定住の促進について」

2. 目的

全国的な少子高齢化が進む中、都市部への人口集中もあり、地方の過疎化が進んでいる。第2次美里町総合計画・美里町総合戦略を軸に定住化を促進するための対策について、常任委員会で検討を重ねてきた。以下、政策提言とする。

3. 経過

開催日	内 容
令和4年 2月16日	・調査研究テーマについて
3月16日	・調査研究テーマについて
4月 4日	・今後の進め方について
4月27日	・移住、定住の促進に関するまちづくり推進課との打合せ
5月23日	・地域おこし協力隊との懇談会について ・提言の検証について ・所管事務調査の視察先の選定について
6月10日	・提言の検証に関する担当課からの回答について ・所管事務調査の視察先の決定
6月23日	・再質問に対する担当課からの回答について ・所管事務調査の視察研修事項の確認
7月11日	・行政視察の中止について
7月25日	・7月28日（木）午後2時より実施する大分県臼杵市とのWeb研修の模擬演習
7月28日	・Web研修による所管事務調査（大分県臼杵市）
8月22日	・所管事務調査のまとめについて
9月26日	・議会懇談会の資料作成
11月7日～8日	・所管事務調査（長野県中野市、長野県飯綱町視察）
12月 5日	・所管事務調査の報告書提出
令和5年 2月10日	・総務、産業、建設常任委員会報告書（案）のまとめについて
2月17日	・総務、産業、建設常任委員会報告書の確認

4. 政策提言

(1) 移住、定住施策体制の確立

移住施策、地域の活性化、地域共生施策を横断的に取り組む課を新設し、推進すべきである。

(2) 空き家・空き地バンクの活用

空き家・空き地所有者にアンケートを実施し、空き家・空き地バンク制度へ誘導することにより、登録件数増につなげる。

不動産業組合などと連携し、空き家の活用促進として家財処分費、改修補助金を制度化、空き家所有者と買いたい、借りたい人の利用者マッチングを図るべきである。

(3) 移住、定住者には仕事の確保は必須事項

空き家物件見学、農場見学、町内企業案内ツアー、おためしハウス体験などの施策に取り組むべきである。

(4) 移住、定住促進補助金の拡充

- ① Uターン支援住宅改修補助金
- ② 新婚生活応援補助金
- ③ 同居家族支援住宅補助金

(5) 移住、定住相談窓口、サポーターなどの設置

移住後も気軽に相談ができる環境支援体制の構築を検討すべきである。

(6) 施策促進するための財源確保は重要な課題

国・県補助金、過疎債、ふるさと納税などを有効活用するべきである。